



＜松戸向陽高等学校の1年＞ 見える指導・諦めない指導

今年度は4月6日の開校式・始業式に始まり、文化祭、体育祭、修学旅行という学校の恒例の行事の他、一番大きな行事として松戸向陽高校開校記念式典を11月24日に行いました。



校訓：
「向学・自立・共生」
教育目標：
学ぶ意欲にあふれ豊かな心
をもち社会に貢献する意欲を
もった人間を育成する。

この一年、先生方と生徒と、様々な努力を積み重ねて参りました。保護者の皆様にも、厳しいお願いをして参りました。地域の方々には、様々な情報をいただき、またご声援をいただきました。皆様のご理解とご協力をいただき、少しずつ生徒の状況も学校の環境もよくなっている実感があります。ホームページには本校の教育活動や取り組みが掲載されています。よろしければそちらも御覧ください。

＜生徒指導・学習指導・進路指導＞ あたりまえの学校を目指して

統合初年度ということで、二つの学校の交流・混合から新しい文化の創造という点で、生徒、職員、保護者が連携し合って、関わってきました。生徒指導においては服装頭髮の改善に重点を置いた整容指導、学習指導では、基礎基本の学力の定着を目指し、数学・英語・国語で、習熟度別指導や少人数授業で「学び直し」を実施しました。進路指導では、一人一人の進路実現を叶えるために、説明会、講演会、バス見学会、適性検査等、様々なプログラムを使いきり細かな進路計画を立て、指導しました。生活、学習、学校の中で行われる様々な教育活動の目標は、最終的に生徒の進路実現とその後の社会で通用する人間の育成にあります。最後まであきらめずに生徒一人一人に向き合ってくれた先生方の指導で、大学・短大進学52名、専門学校86名、就職59名が決定しています（3月23日現在）私たちは最後の一人まで支援を続けて参ります。

さて、3学期は入学者選抜が行われました。志願倍率はある面での学校評価でもあり、この一年の教育に対しての地域の中学校、中学生、保護者の本校への評価であり、期待です。職員ともども気にしておりました。おかげさまで後期選抜においては普通科96名の募集に対し129名1.34倍の倍率になりました。定員を守るように指導をいただいておりますが、「クラス数-1」という限度の5名を加え、101名を合格としました。福祉教養科は8名の募集に対し、9名で、1.12倍でした。不合格を恐れたのだと残念に思います。

福祉教養科のような専門学科を有する高等学校からは、せっかく専門学科で学びたいという意欲のある生徒を是非前期で合格させてほしい。前期で定員100%で選抜させてほしいと願っています。第一希望で専門学科を選ぶ生徒でも、8名しか合格しないとすれば、どうしても不安が先に立ち再挑戦はできにくいかもしれません。優秀な人材が他に流れてしまいます。何とか改善していきたいと考えています。

3月7日の卒業式、23日の終業式で、統合1年目が一区切りつきました。新年度に向けて、まず今年度の取り組みについて検証し、24年度、今よりもさらに向上するべく、新たな歩みを始めます。今後とも、地域の皆様の温かい見守りと、厳しいご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。



卒業式 第3学年の担任



答辞 二人の生徒会長

＜地域連携について＞ お互い様です。協力できることで協力します。

3月11日、東部地区のグランドゴルフ大会が行われました。10日が雨だった為、グランドの状況が悪かったのですが、約450名の方々が参加しました。



中学生のバレーボール、バスケットボール、柔道の交流会等も行われています。
*24年度は学校開放講座「親子で遊ぼう」（調理・理科実験・絵本）開設します。

<学習指導について>

今年度の学びなおしの取り組み

- 1 英語 数学 国語 で少人数授業 習熟度授業を実施しました。
- 2 理科 実験や視聴覚活用により生徒の興味関心を引き出す工夫をしました。
- 3 家庭科 専門学校講師による授業 保育体験の実施
- 4 総合的な学習の時間 マナトレによる基礎の計算力の向上、福祉体験等
- 5 資格取得の推奨 ワープロ検定、漢字検定、英語検定の指導と実施

魅力ある授業

多くの授業で、興味関心を高める工夫をしています。一端を紹介します。



理科・生物



救急救命法



絵本を使った道徳



<生徒指導について>

- 1 挨拶のできる人間、感謝の言葉が素直に言える人間、礼儀をわきまえた人間の育成に向けての指導を心掛けました。今後も日常のあらゆる場面で指導を根気強く行なって参ります。
- 2 社会で通用する服装・頭髪等を目指した整容指導を行っています。茶髪の改善が今年度の成果で、近隣住民や地域の中学校からも目に見えて改善できたこととして評価されました。しかし一方で、一部生徒の化粧やピアス、スカート丈の問題は見逃せません。社会常識としての整容を意識させていきます。
- 3 基本的な生活習慣、家庭での約束事、(門限や携帯電話の使用状況、インターネットの使い方等)をしっかりと守らせ、非行や犯罪から遠ざけることも意識してほしいと考え家庭の協力を求めています。
- 4 交通安全教育
3月19日、交通安全教育を行いました。目的は、学校における交通安全意識の向上を図るとともに自転車を運転するときの危険と責任について学習させることです。本校でも、何人かの生徒が交通事故にあっています。加害事故もあり、被害者への補償も行っていないかなければなりません。本校の事例ではありませんが、多額の賠償金を請求され保護者も大変な苦勞を背負うことになる事案が増えています。

×××万が一に備え、自転車保険等への加入をお勧めします。×××

<進路指導について>

- 1 今年度は「見える進路、あきらめない進路」をスローガンにして、学年と一緒に生徒の進路実現に取り組みました。おかげさまで卒業生はそれぞれ大学・短大、専門学校も希望するところに進むことができ、就職も震災の影響で厳しい中、最後まであきらめない指導で59名が確定し、87.9%になりました。進路実現のためには、高校生活全体の生活や学習について問われます。
1年次からの進路意識を高め、目標をもって生活することが重要だと考えます。
- 2 総合的な学習の取り組みでは、基礎の計算力、数学の学び直しのドリル「マナトレ」に取り組みました。
- 3 今年度の進路行事

<生徒の活躍>

- 女子サッカー部 千葉県高等学校新人体育大会 準優勝
吹奏楽部 個人コンクール東葛飾地区予選 優秀2名、優良1名
陸上部 我孫子市新春マラソン大会10km
女子29歳以下の部3位
福祉教養科 第5回 日本の福祉現場力を高める研究大会
高校生の作文コンテスト入賞



吹奏楽部からのお知らせ

定期演奏会
1日時 3月27日(火)
2場所 松戸市民会館

地域の皆様、是非、ご来場
いただき、演奏を聴いてい
ただきたいと思います。よ
ろしくお願いいたします。

